

- [目次]
- 1 シリーズ認定看護師 こまち紹介
 - 2 地域看護 ショートステイで働いています
 - 3 地区支部活動報告



- 4 平成26年度 新規研修事業報告
- 5 理事会だより
- 6 役員等、代議員等立候補者の公示について
- 7 シリーズ 医療・看護安全委員会 安全情報
- 8 事務局からの連絡・報告

平成26年度会員数 6,995名 (H26.9.30現在会員数)

保健師 263名 助産師 308名 看護師 6,168名 准看護師 256名

「こまち」紹介

毎回、看護の専門性をたゆみなく探求し続ける認定看護師さんをご紹介します。

小松 英樹さん

こまち File No.37

大曲厚生医療センター 緩和ケアチーム専従看護師
緩和ケア認定看護師

今取り組んでいること

緩和ケアチーム(以下PCT)専従看護師として、以下の主な活動を行っています。

- 1 PCT依頼患者さんへのケア
- 2 緩和ケア外来の診療介助
- 3 「生活のしやすさに関する質問票」を使用し、スクリーニングの実施
- 4 緩和ケア病棟(以下PCU)入棟希望の患者さんに対して、各部署との調整・連携など

PCT活動として、一般病棟入院中のがん患者さん・ご家族に対して、QOLの視点から緩和ケアを行っています。また、院内ラウンドを通して、スタッフの皆さんがケアで困っていることへの看護相談も行っています。

皆と一緒にがんばりたいと思っていますこと

当センターでは昨年5月に、秋田県2番目となるPCUが新病院とともに開設されました。PCUを中心に、「痛みやつらさが少しでも和らぐこと」、「患者さん・ご家族がどこでどう過ごしたいのか」、を第一に考え、外来、一般病棟、院外のどこにおいても、早期からの緩和ケア、エンドオブライフケアを受けられる病院を目指して、頑張っていきたいと思います。

まずは専従活動を通して、看護部の仲間とともに勉強しながら、悩みながら、声をかけ合いながら、「当センターならではの緩和ケア」を院内外に発信していきたいです。



鈴木 聡子さん

こまち File No.38

由利組合総合病院
緩和ケア認定看護師

今取り組んでいること

現在私は、外来棟に席を置き、緩和ケアチームの一員として活動を行っています。

主に、外来化学療法室の環境を整えたり看護を行いながら、外来や病棟での病状説明に同席し、がん診断・再発を告げられた患者さんたちの精神的ケアや治療方針に対する意思決定の支援などを行っています。

更に、これもチーム活動の一つですが、週1回のオピオイド回診にも同行しています。オピオイド使用患者さんの痛みや副作用の評

価を行いながら、QOLを維持しセルフコントロールができるよう、入院中のサポートも行っています。

皆と一緒にがんばりたいと思っていますこと

当地域にも、一人暮らしや夫婦でがんを患っている方など、身体的・精神的・社会的サポートを必要としている患者さんがたくさんいらっしゃいます。そのような患者さんたちの様々なニーズを受け止め、できる限りのケアサポートに繋げていけるよう、将来的には院内の緩和ケアチームの活動だけでなく、地域でのネットワーク活動にも広げていきたいと考えています。そのためにも、外来・病棟・職種の枠を越え、皆と学び合い協働していきたいと思っています。



地域看護

地域を支え、つなぎあう
看護師の活動を
紹介します。



ショートステイで 働いています

ショートステイ大仙あんり
看護師

右谷 美知子さん

こんにちは。現役(県南の総合病院 看護師)を退いてからショートステイで働いて3年経ちました。立ち上げから関わりましたから今までにない経験をしました。一番困ったことは職種間の軋轢です。どの職種も一つの目的に向かってはいるはずですが、些細なことからギスギスしてしまい目指しているものから遠ざかってしまうのです。自分以外の職種を尊重しよい職場を作るための話し合いを重ねて来ましたが、今以て難しいものだと感じています。

ショートステイといっても様々な状態(状況)の方が入所します。そこには病院の在院日数という事情や家族の介護できる家族がいないなどの事情が重なり“何とも致し方ない“というところで施設が受け入れるときも度々です。

ショートステイでは看取りはしませんがそこに近いケースもあります。誰しも最期は住み慣れた自宅で終わりたいと思うでしょう(私もそう思います)。しかし事情の許される人は少なく、施設で、又は施設で暮らして最期は病院へという方が多いです。高齢者の方も家族の事情などわきまえている様子で、最期を自覚されて「ありがとう、めんどうかけます」等々言われます。命つきるまで目の前で働いている他人に気遣いしてくれる言葉

に涙する時もあります。

私は現在66歳です。それなのに高齢者の方から「姉ちゃん」と呼ばれています。当初は「はい」とは言い難く「大昔の姉ちゃんだ」と言ってましたが、最近ではそれにも慣れて、姉ちゃんになりきっています。嬉しい気分と申し訳ない気分が入り交じった心境です。福祉業界にあまり良い話はありませんが、人生の終末は大方の人がお世話になることでしょう。そこで働く職員が、安心して将来設計が立てられるような社会になることを切に望みます。



地区活動報告



北秋田 地区支部

北秋田地区支部長 畠山 淳子

「看護研修会」

11月1日(土)「感染対策研修」のテーマで雄勝中央病院 感染管理認定看護師の吉田牧子氏をお迎えし開催しました。感染対策の基礎からはじまり標準予防策、スタンダードプリコーションなどについて動画や自病院での取り組みなどをとおしてわかりやすく講義していただきました。非会員にも広く呼び掛け開催された研修会も今年で2回目、参加者も少しずつ増え顔の見える交流の場としてもその役割を果たす事ができています。終了後は講師への質問も多数聞かれ大変有意義な研修会となりました。



「親睦交流会」

今年は秋田内陸縦貫鉄道の存続に貢献するため貸切列車での角館周遊の旅を企画しました。国文祭



ともかさなり予約も厳しい中、11月9日(日)ようやく展望列車を貸し切る事ができました。当日は23名(子供4名)が参加、曇り空でしたが雨にも見舞われず鷹巣駅を出発、列車の中ではつかし人との会話にも花がさき、それぞれが思い思いに親睦を深めていました。角館ではお買い物や散策、美術館見学など思い思いに楽しみ、あっという間の時間でした。参加者からは「本当に楽しかったね」との声が聞かれ無事に家路に着く事ができました。



能代・山本 地区支部

能代・山本地区支部長 近藤 昌子

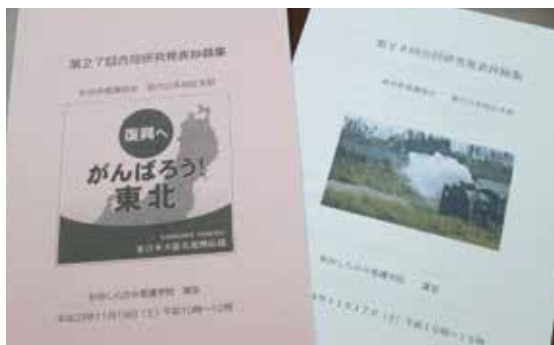
「看護研究発表会」

平成26年11月15日(土)10時から、山本組合総合病院講堂で、第30回合同研究発表会を開催致しました。今年で30回。私の頭のなかでは、米代川のように滔滔と途切れることなく、昭和から平成へと続けられてきたと記憶しております。発表内容はさまざま



ですが、昨年から非会員で介護関係の発表もあり、普段、臨床では考えられない利用者との関わりかたに感心したり、涙したりしておりました。この研究発表会で委員は、集録作りという大事な役割があります。その年の話題を表紙にして、目でも

楽しめるものに心掛け作成しております。平成23年度は「復興へのメッセージ」平成24年度は「蒸気機関車、能代を走る」平成25年度は「七夕 不夜城」平成26年度裏表紙「ほくが作った巻きずし」でした。集録は、委員の力の結集なので、表紙をみるだけでも続けてこられたことに感謝しております。これからも、白神山地の懐に抱かれながら活動を継続していきたいと思います。



横手 地区支部

横手地区支部長 佐藤セツ子

「看護研究発表会」

平成26年12月10日(水)14時から平鹿総合病院講堂で看護研究発表会を行いました。

目的は「他施設の看護を知る」「研究についての知識を学ぶ」の2つで、参加者は50名でした。座長は市立大森病院高橋恵子氏、講評は秋田県立衛生看護学院齊藤みずす先生にお願いしました。発表



は4題で、テーマは、患者さんの療養環境に関したものの、転倒予防の環境整備に関したものの、カンファレンスに関したものの、脳卒中の夜間覚醒に関したものと、多岐にわたっていました。どれも皆、興味深い内容で意見交換も活発に行われました。早速、自分の職場に

持ち帰ってできるものもありました。

講評については、「研究の基礎的なところから、個々に丁寧に教えていただいた」、「的確な指摘もあり、とても勉強になった」とのアンケート結果でした。発表内容、講評ともに、今年度の研究発表会の目的を達成できたと思っています。

しかし、開催時期(雪の降る前に希望)や時間につきましては、今後検討していく必要があります。忙しい業務の中、頑張って取り組んで完成させる研究なので、来年度はもっと多くの方の前で、発表できるように考えていきたいと思います。



■ 保健師研修会

日 時:平成27年2月5日(木)

テーマ:健康な地域(まち)づくりを目指して

参加者:23名

岩手医科大学いわて東北メディカル・メガバンク機構特命助教佐々木亮平氏を講師に迎え、「住民の力を生かした地域づくり」をグループワークで学びの共有を行った。



■ 退院調整看護師養成事業

日 時:平成27年2月19日(木)

テーマ:その人らしさを支える退院支援・退院調整

参加者:66名

山形大学医学部看護学科准教授大竹まり子氏を講師に迎え、「その人らしく生きるを支える退院支援」、秋田大学医学部附属病院の佐藤佐智子氏から「退院調整の実践」の講義をいただいた。日々の実践の場面で感じている課題について大竹先生の助言を受け話し合いを行い、包括ケア病棟や退院調整について学びを深めることができた。



■ 病棟看護師と訪問看護師交流研修事業

日 時:平成27年2月20日・24日・27日

参加者:10名

1日目には、訪問看護認定看護師の菅原牧子氏から訪問看護の現状について、感染看護認定看護師の富田典子氏から在宅看護に役立つ感染看護、救急看護認定看護師の山本尚樹氏からフィジカルアセスメントの講義。2日目には5病院1訪問看護ステーションで施設見学研修を行い、後日まとめを行った。地域に医療依存が高い方が戻って来ている現在、入院したときから地域に戻ることを考えた退院支援のためにも病棟看護師と訪問看護師の交流は有意義であった。



第7回 理事会

日 時 ■平成27年1月23日(金)
午前9時50分～午後3時20分
場 所 ■秋田県看護協会 第一研修室
出席者 ■理事19名、監事3名
欠席者 ■理事1名

1. 議 事

- | | |
|--------------------------------------|----|
| 1) 平成27年度秋田県看護協会事業計画(案)について | 承認 |
| 2) 平成27年度秋田県看護協会教育計画(案)について | 承認 |
| 3) 平成27年度秋田県看護協会通常総会議案及びプログラム(案)について | 承認 |
| 4) 平成26年度補正(修正)収支予算(案)について | 承認 |
| 5) 訪問看護ステーションあきた運営規程の改正について(案) | 承認 |
| 6) 公益社団法人秋田県看護協会謝金等規程の改正について(案) | 承認 |
| 7) 平成27年度秋田県看護協会会長表彰受賞者(案)について | 承認 |
| 8) ナースセンターの移転について(案) | 承認 |
| 9) 秋田県看護協会立居宅介護支援事業所運営規程の改正について(案) | 承認 |
| 10) 平成26年度事業区分体系図の変更について(案) | 承認 |

2. 協議事項

- 1) 日本看護協会への要望について
- 2) ホームページ「理事会だより」の内容について
- 3) 平成27年度予算積算状況について
- 4) 平成27年度秋田県看護協会行事日程について
- 5) 財務検討委員会報告について
- 6) 平成27年度秋田県看護協会通常総会報告について
- 7) 平成27年度秋田県看護協会名誉会員の推薦について
- 8) 認定看護師研修者修学資金の返済について
- 9) 新たな財政支援制度にかかる平成27年度県計画事業(医療分)の提案事業について

3. 報告事項

- 1) 事業報告
 - (1) 業務執行状況報告
 - (2) 地区支部事業報告
 - (3) 庶務報告
- 2) 会計報告
- 3) WLBワークショップについて
- 4) 第5回、第6回財務検討委員会報告
- 5) 会員拡大に関するワーキンググループについて
- 6) 各地区支部集会について
- 7) 平成27年度日本看護協会通常総会一般参加者について
- 8) 平成27年度日本看護協会行事日程について
- 9) その他
 - (1) 平成26年度新型インフルエンザ等対応訓練の実施について

※概要を知りたい方は、当協会ホームページ(<http://www.akita-kango.or.jp/>)をご覧ください。

平成27年度役員等立候補者の公示について

平成27年度役員等の選挙につきまして、下記の候補者が立候補されましたので公示します。

秋田県看護協会選挙管理委員会
委員長 下間 美里

1. 平成27年度 理事・監事候補者名簿

(任期－理事2年、監事4年 所属・年齢－平成27年2月1日現在)

役職名	氏 名	職 種	所属施設名	協会活動歴	年齢	摘 要
理事	佐 藤 道 子	保健師	在 宅（秋 田 市）	元地区支部委員	61	推薦委員会推薦
理事	酒 井 陽 子	保健師	県立衛生看護学院	元先駆的保健事業推進委員長	61	推薦委員会推薦
理事	篠 田 玲 子	助産師	在 宅（秋 田 市）	元看護の日記念行事実行委員	58	推薦委員会推薦
理事	工 藤 一 子	助産師	秋田県看護協会	現理事（教育）	62	推薦委員会推薦
理事	川 上 直 美	看護師	かつの厚生病院	－	43	推薦委員会推薦
理事	田 中 智恵子	看護師	大館市立総合病院	－	53	推薦委員会推薦
理事	畠 山 淳 子	看護師	北秋田市民病院	現理事（地区支部）	53	推薦委員会推薦
理事	佐々木 冷 子	看護師	地域医療機構秋田病院	現推薦委員	59	推薦委員会推薦
理事	成 田 雪 美	看護師	秋田厚生医療センター	－	52	推薦委員会推薦
監事	伊 藤 安 徳	－	在 宅（秋 田 市）	現 監 事	72	推薦委員会推薦

2. 平成27年度 推薦委員会委員候補者名簿

(任期－2年 所属・年齢－平成27年2月1日現在)

氏 名	職 種	地 区	所属施設名	協会活動歴	年齢	摘 要
吉 田 真理子	看護師	県 北	北秋田市民病院	－	55	推薦委員会推薦
池 田 美紀子	看護師	中 央	外旭川病院	現推薦委員	55	推薦委員会推薦
加 藤 頼 子	看護師	県 南	市立田沢湖病院	現地区支部委員	57	推薦委員会推薦

平成28年度代議員等立候補者の公示について

平成28年度日本看護協会代議員及び予備代議員につきまして、下記の候補者が立候補されましたので公示します。

秋田県看護協会選挙管理委員会
委員長 下間 美里

1. 代議員候補者(推薦委員会推薦)

(代議員数8名、任期－平成28年度1年間、所属・年齢－平成27年2月1日現在)

No	推薦区分	氏 名	職 種	所属施設名	協会活動歴	年齢
1	保健師職能	酒 井 陽 子	保健師	県立衛生看護学院	元先駆的保健事業推進委員長	61
2	助産師職能	篠 田 玲 子	助産師	在 宅（秋 田 市）	元看護の日記念行事実行委員	58
3	看護師職能	田 口 典 子	看護師	大曲厚生医療センター	現看護師職能委員	56
4	看護師職能	大 高 喜代美	看護師	地域医療機構秋田病院	現看護師職能委員	45
5	看護師職能	櫻 庭 文 子	准看護師	藤 原 記 念 病 院	現准看護師理事	51
6	大館地区支部	田 中 智恵子	看護師	大館市立総合病院	－	53
7	秋田臨海地区支部	斉 藤 ヨシ子	看護師	秋田県立脳血管研究センター	現地区副支部長	56
8	大仙・仙北地区支部	畑 山 ひふみ	看護師	大 曲 中 通 病 院	元推薦委員	54

2. 予備代議員候補者(推薦委員会推薦)

(予備代議員数8名、任期－平成27年度1年間、所属・年齢－平成27年2月1日現在)

No	推薦区分	氏 名	職 種	所属施設名	協会活動歴	年齢
1	保健師職能	小 川 直 子	保健師	秋田地域振興局福祉環境部	現保健師職能委員	46
2	助産師職能	本 多 由 美	助産師	大館市立総合病院	現助産師職能委員	48
3	看護師職能	辻 宏 子	看護師	リンデンバウムいずみ	元教育委員	60
4	看護師職能	高 松 絵里子	看護師	地域医療機構秋田病院	現地区支部委員	39
5	看護師職能	荒木田 愛 子	准看護師	御 野 場 病 院	－	40
6	大館地区支部	村 上 絶 子	看護師	秋 田 労 災 病 院	－	41
7	秋田臨海地区支部	吉 田 美 央	看護師	中 通 リ ハ ビ リ テーション病院	現地区支部委員	37
8	大仙・仙北地区支部	高 橋 洋 子	看護師	秋田県立リハビリテーション精神医療センター	現理事（地区支部）	55

平成27年度改選役員の立候補並びに推薦について(追加公示)

【選挙管理委員会からのお知らせ】

平成27年6月18日(木)に開催される通常総会において、監事辞任に伴う選挙を実施いたしますので、立候補並びに受付期間などについてお知らせいたします。(立候補には正会員5人以上の推薦が必要です。)

Ⅰ 改選役員数と役職名等

1. 役 員
監 事 1名(任期は前任者の残任期1年)

Ⅱ 立候補受付期間

平成27年3月2日(月)～平成27年3月16日(月)(必着)

Ⅲ 立候補届出用紙

本会ホームページからダウンロードしてご使用ください。

Ⅳ 立候補届出先

〒010-0874 秋田市千秋久保田町6-6
公益社団法人秋田県看護協会内 選挙管理委員会あて

【推薦委員会からのお知らせ】

平成27年度改選役員において、監事辞任に伴う後任候補者について、会員各位におかれましては、次の項目に該当する方を公募いたします。

Ⅰ 推薦基準

- (1) 秋田県看護協会の目的に沿って、組織を強化・発展させるよう実践できる人。
(2) 秋田県看護協会事業に熱意を持って、共同できる人。
(3) 本会の実情に合わせて、定例会に参加できる人。

Ⅱ 推薦方法

推薦用紙に記入し、郵送をお願いします。
(本会ホームページからダウンロードしてご使用ください。)

Ⅲ 受付期間

平成27年3月2日(月)～平成27年3月16日(月)(必着)

Ⅳ 改選役員数と役職名等

1. 役 員
監 事 1名(任期は前任者の残任期1年)

Ⅴ 推薦書届出先

〒010-0874 秋田市千秋久保田町6-6
公益社団法人秋田県看護協会内 推薦委員会あて

保護者の皆様へ

子どもによる医薬品の誤飲事故に注意！

子どもによる大人用の医薬品の誤飲が多く発生しています。子どもの行動の特徴をふまえ、特に、子どもが誤飲すると**入院等の重い中毒症状を呈するリスクが高い医薬品（向精神薬、気管支拡張剤、血圧降下剤及び血糖降下剤）**の家庭における保管については十分注意しましょう。



家庭での 医薬品の保管のポイント

- 子どもの手の届かない、見えない所に保管しましょう。
- 保管する場合には、鍵のかかる場所に置く、取り出しにくい容器に入れるなど、複数の対策を講じましょう。

厚生労働省から各施設に、注意喚起及び情報提供に御協力下さるよう通知が来ております。

出典：消費者安全法第31条第3項に基づく経過報告「子どもによる医薬品誤飲事故」消費者安全調査委員会

「優秀発表賞」受賞おめでとうございます

平成26年度日本看護学会学術集会にて発表された演題の中から、第45回日本看護学会－急性期看護－学術集会で発表された秋田赤十字病院 長岐美里さん、児玉一枝さんの「MFICU入院中の切迫早産妊婦と妊婦を支える夫に対する援助の検討」が優秀な研究発表として「優秀発表賞」に選出されました。後日、日本看護学会長より表彰されることになりました。

ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

平成27年度 公益社団法人秋田県看護協会通常総会が 次のとおり開催されます。

開催日時：平成27年6月18日(木) 9時30分～15時30分

会 場：秋田県総合保健センター 2階 大会議室

次 第 等： 9:30 開会 会長挨拶、来賓祝辞、秋田県看護協会会長表彰等

10:30 報告 26年度事業報告、27年度重点事項・事業計画
27年度収支予算等

議案 26年度決算、27年度役員改選、名誉会員承認等

14:00 特別講演「癒しの看護を求めて」(仮題)

講師 日本キリスト教団秋田桜教会 牧師 雲然俊美^{くもしかり}



「看護の日」フェア開催

開催日時：平成27年5月9日(土) 10:00～14:45

会 場：秋田拠点センターアルヴェ 1階 きらめき広場

対 象 者：秋田県民(どなたでも参加可)



「国際助産師の日」記念行事開催

開催日時：平成27年5月9日(土) 10:00～14:45

会 場：秋田拠点センターアルヴェ 1階 きらめき広場

対 象 者：秋田県民(どなたでも参加可)

平成27年度 教育研修受講料について

平成26年度まで消費税は看護協会が支払っておりましたが、平成27年度からは日本看護協会に準じて受講者負担とさせていただきます。
詳しい受講料表示額は平成27年度教育冊子、ホームページ(<http://www.akita-kango.or.jp/>)をご覧ください。

第42回 秋田県看護学会 演題募集

- 1 演題応募資格：秋田県看護協会会員(平成27年度入会手続きを済ませた者)
- 2 演題受付期間：平成27年4月1日(水)～5月1日(金)消印有効
- 3 申込方法：演題応募、論文投稿に必要な書類等は、秋田県看護協会ホームページに掲載していますので、そちらをご覧ください。
- 4 問合せ先：公益社団法人秋田県看護協会 秋田県学会担当者
TEL:018-831-8020

お知らせ

秋田県ナースセンター(看護のお仕事無料相談・無料職業紹介事業)は現在地、秋田県総合保健センターからアトリオンへ移転いたします。(4月23日までは現在地で業務を行っています。)このため4月24日(金)は移転作業のため利用できません。詳しくは秋田県ナースセンターにお問合わせください。なお、アトリオンでの営業は4月27日(月)からです。

秋田県ナースセンター 看護師等無料職業紹介所

〒010-0001 秋田市中通2-3-8 アトリオン1階
TEL:018-832-8810 e-mail:akita@nurse-center.net

4/23
締切

第4回 秋田ELNEC-Jコアカリキュラム 看護師教育プログラム 参加者募集

目的：患者・家族に必要なエンド・オブ・ライフ・ケアを包括的に学習し、ケアの質向上を図る
日時：平成27年5月30・31日(土・日)
9:00～17:30(予定)
参考第5回11月7・8日(土・日)

場所：秋田大学大学院医学系研究棟講義室
応募方法：参加ご希望の旨、itotomo@hs.akita-u.ac.jp
または018-884-6519(秋田大学医学系研究科保健学専攻 伊藤)へご連絡願います
後援：公益社団法人秋田県看護協会、秋田県緩和ケア研究会

今回掲載された文章や写真、個人名・団体名については個人情報保護法の下、他の目的には一切使用いたしません。

編集後記

寒さも和らぎ陽射しにも春を感じられるようになりました。年度末の慌ただしい中、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか？

今年度も予定通り年4回の「看護あきた」の発行を終えることができ、委員一同、安堵しております。個人的には表紙写真を3回担当させて頂き、貴重な体験となりました。これからも会員の皆様の興味を刺激するような「看護あきた」をお届けしていきたいと思います。

(記：富樫まゆみ)

看護あきた Vol.119 平成26年度 4号

Nursing Akita



発行日／平成27年3月9日

発行責任者／公益社団法人 秋田県看護協会 会長

発行所／公益社団法人 秋田県看護協会 秋田市千秋久保田町6-6 Tel 018-834-0172

印刷所／秋田中央印刷(株) 秋田市新屋豊町6-43 Tel 018-823-7577